

## 事務事業評価シート(概要説明書)

事業名	認可外保育施設健康診断助成事業	課室名	児童福祉課	会計区分	一般会計
-----	-----------------	-----	-------	------	------

### 【事業の概要】

事業期間	開始年度	平成15年度	～	終了年度	
事業(補助)対象	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(具体的な事業(補助)対象者)		
法令根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 市が自ら必要性を判断して実施 <input type="checkbox"/> 法令または大阪府条例・規則に実施義務規定有り			(具体的な法令、条例名等) 泉大津市認可外保育施設従事職員健康診断事業費補助金交付要綱	
事業の執行方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 市民との協働 <input type="checkbox"/> その他			(委託先等)	
(事業背景・目的)					
認可外保育施設の保育の充実を図るため、認可外保育施設に従事する職員に対し、健康診断を実施することにより、利用する児童の衛生・安全を確保し、児童の健全育成に資することを目的とする。					
(事業の内容)					
認可外保育施設を利用する児童の衛生・安全対策事業として、認可外保育施設の保育従事者及び調理担当職員の健康診断に要する経費の一部を補助金として交付する。					

### 【事業費】

項目/年度		H22(決算額)	H23(決算額)	H24(決算見込額)	H25(予算額)	備考	
事業費(千円)	事業費総額 ①	12	9	4	42		
	財源内訳(千円)	国庫支出金					
		府支出金	8	6	2	28	
		地方債					
		その他特定財源					
		受益者負担					
	一般財源	4	3	2	14		
人件費	正職員の年間延べ人数						
	嘱託・臨時職員の年間延べ人数						
	正職員年間延べ人数×単価	0	0	0	0		
	嘱託・臨時職員年間延べ人数×単価	0	0	0	0		
	人件費合計 ②	0	0	0	0		
総事業費(千円) ①+②		12	9	4	42		
平成24年度事業費内訳(単位:千円)		費目				金額	
		4×1(名)=4(健康診断料)				4	

**【事業の必要性】**

事業の必要性	認可外保育施設に従事する職員に対して、健康診断(特に感染症罹患の有無に係る項目について)を実施することにより、利用する児童の衛生・安全を確保し、児童の健全育成に資する必要があるため。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------

**【事業実績・成果】**

事業実績・成果指標	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度実績値	25年度目標値
事業実施率(事業実施保育所数/無認可保育所数)	%	50	50	50	100
利用者数	人	3	3	1	10

(成果指標を数値化できない理由)

本事業は保育サービスの充実を図るための事業のため、その成果に対し保育サービスの充実度合いは数値化が困難であるため。

(具体的な事業の成果)

感染症罹患の有無に係る健康診断項目の実施を図ることでの補助金活用であることから、児童の衛生・安全対策の充実が図られている。

**【外部との連携・活用の可能性】**

外部との連携・活用の可能性	連携・活用先、連携・活用部分、不可能な理由を具体的に
<input type="radio"/> 既に事業全体・一部で連携・活用済	
<input type="checkbox"/> 今後事業の全部・一部で連携・活用可能	
<input type="checkbox"/> 連携・活用不可能	

**【庁内事業との統合、連携の可能性】**

類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 類似事業あり	→	類似事務事業名		
	<input checked="" type="radio"/> 類似事業なし		統合・連携の可能性	可能性あり	可能性なし

**【これまで実施した事務の見直し点】**

これまでの改善点	利用促進のため各認可外保育所に対し制度の説明をおこない、保育士等の健康管理が子ども達の衛生安全に大きく関わるることについて周知することで、制度についての理解を得られた。
----------	--------------------------------------------------------------------------------------

**【課題(問題点)】**

課題(問題点)	補助健診項目の内容を感染症(結核、赤痢、サルモネラ菌、0-157)の有無に限定していることから、通常健康診断以外にうける必要がある事等が課題として挙げられる。
---------	---------------------------------------------------------------------------------

**【今後の方向性】**

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 本市保育所の待機児童解消の施策として、平成19年度、21年度、22年度に民間保育所を創設し、平成23年度に公立の保育所を1ヶ所低年齢児用の保育所に変え、25年度に低年齢児用保育所を新設を行い、待機児童の解消を図ってきましたが、なお平成25年6月現在、29名の待機児童が発生しています。今後、国の動向では認可外保育施設の整備や企業参入、保育ママ等を広めていくという方向性が示されていることから、本市も待機児童解消を含めた整備計画を新たに作成し、児童健全育成の観点からも健康診断補助事業等の拡大も視野にいれていることから、現状を維持することが適切と考えている。
	改革・改善策等の具体的内容	泉大津市認可外保育施設従事職員健康診断事業費補助金交付要綱の対象経費(健診項目)の見直しをすることにより、補助金活用の利便性の向上を図る。

**【参考】**

比較参考値(類団など他自治体での状況)	別紙
---------------------	----